



岡山産業保健推進連絡連絡所

《おかやまさんぽメールマガジン》 第70号 2013年12月2日(月)



## I N D E X

### 1 相談員便り

『海外進出の新しい傾向ーチャイナ・プラス・ワンー』

岡山産業保健推進連絡事務所 勝田吉彰 相談員

### 2 連絡事務所からのお知らせ(相談・研修・行事案内)

\*平成25年度 産業医研修会のご案内

\*平成25年度研修会の予定

### 3 平成25年度産業保健研修会のご案内

---

### 1 相談員便り

---

『海外進出の新しい傾向ーチャイナ・プラス・ワンー』

岡山産業保健推進連絡事務所 勝田吉彰 相談員

今回は、最近の企業の海外進出の新しい傾向について、産業保健関係者として知っておくべきことについてお話しします。

これまで日本企業の海外進出といえば中国への進出が大きなトレンドでした。しかし、人件費高騰・知財問題・政治問題などのチャイナリスクを背景に、これまで中国に進出して

き

た企業が、中国以外の国に拠点を設ける動きが顕在化してきており、この潮流を「チャイナ・プラス・ワン」と称し、少し以前から経済誌をにぎわしています。

この「チャイナ・プラス・ワン」の潮流によって日本企業の進出が目立つのがインドネシア・

ミャンマー・ベトナム・カンボジア・ラオス・タイなどのASEAN諸国です。今後、中国に代わり

これらの国々へ派遣される海外勤務者が急増することが明らかであり、したがって、われわれ産業保健関係者としてもこれらの国々でのストレス要因や健康リスクについての知識が求められます。今回は中でも注目度の高いミャンマーとインドネシアについて紹介します。

## 1. ミャンマー

2011年まで軍事政権が治めていたこの国では、西側諸国の経済制裁により投資はきわめて低調でした。しかし民主化によりこれまでの“不自然な重し”が取り払われた結果、各国の企業の注目を集め、これから最も高い変化率を示しそうな国です。日本企業の視察や先遣的駐在員事務所開設が相次ぐ“ミャンマー詣で”と称される現象も目立っています。

### 1) 健康リスク

感染症としてデング熱・消化器感染症・狂犬病などがあり、直接脅威となっています。街

中を歩けば大通りや鉄道駅さえ野良犬の闊歩する姿が見られます。また、自動車の急増を背景に交通事故も深刻な上、交通事故の外傷では設備・衛生環境の不十分な公立病院への入院が義務付けられるのもリスク要因です。

### 2) ストレス要因

インフラが整っていないこの国では、停電が1日20時間に及ぶ日があったり、外国人が居住するのに適切な環境のサービスアパートメントが極度に不足していたりという問題があり、直接ストレス要因となります。交通インフラの不備も深刻な渋滞のかたちで応えてきます。また前述の感染症が身近に存在する事実、ビジネス法令や官僚機構との交渉など、中国とも異なる異文化との対峙という要素も大きいようです。

### 3) 医療事情

今後の経済状態の改善を見込んで、外国人や富裕層向け医療機関の整備が徐々にすみつつあります。その中にはメンタル医療も含まれています。ただ現時点では現地で治療困難なものも多々あり、重症例では近隣のタイやシンガポールに移送することが必要になります。

## II. インドネシア

インドネシアへの日本企業の進出は山あり谷ありの長い歴史を経てきています。現ユドヨノ政権の政治的安定・経済成長により生産現場としてのみならず市場としての魅力も顕在化し、進出花盛りの状況にあります。

### 1) 健康リスク

他のアジア諸国と同様に、デング熱の発生が首都近郊でも見られ脅威となっています。消  
化器感染症・破傷風なども同様。また、中国の PM2.5 に比べ日本のマスコミで報道されること  
は少ないものの、ジャカルタの街を歩けば空気がはっきり臭う状況で呼吸器疾患のリスクも  
高くなります。

### 2) ストレス要因

ジャカルタの渋滞は深刻で、通常30分で行ける距離に2時間以上もかかるという状況も日  
常的なものとなっています。ビジネス上のストレス要因になるのは当然として、もうひとつ、邦  
人全体の睡眠不足問題をきたしています。日本人学校の始業に間に合うためにスクールバスが午前6時に迎えに来てしまうということになっています。すると、子どもたちも、お  
弁当を  
作らねばならないお母さんたちも、そして結局お父さんたちも、朝5時起きになります。  
家族  
揃って、毎日毎日、睡眠不足が蓄積してゆきます。2008年の労働安全衛生法改正で時間外労働100時間超の長時間残業者に医師の面談が義務付けられたのも、睡眠不足⇒うつ・  
自

殺対策の意味合いが強いことを考えれば、これが深刻なメンタルヘルス阻害要因となること

は想像に難くありません。

その他、テロの脅威や鳥インフルエンザ（H5N1）など、自分自身が直接の被害者や感染

者とならずとも、“身近に存在する事実”がストレス要因として蓄積します。

### 3) 医療事情

首都ジャカルタに限っていえば、日本人医師が診療をおこなうクリニックがやや過当競争気

味に存在しており、軽症例の診療には比較的恵まれた環境にあります。メンタル系では、日

本語が通じませんがダルマワンサ病院が外国人診療の経験があります。しかしながら、ジャ

カルタ以外の地方にゆけば典型的な途上国の世界です。

こちらもご参照ください

(生産性新聞連載 続・海外勤務者のメンタルヘルス対策)

<http://www.jpc-net.jp/paper/kaigaimental.html>

### ■◇■ 勝田相談員の研修会 ■◇■

日 時： 1/27 (月) 9:30~11:30

研修テーマ： インフルエンザ最新動向と対策

内 容： インフルエンザの現状及び世界の話

場 所： ピュアリティまきび 会議室 (岡山市北区下石井 2-6-41)

受講料： 無料

研修会・セミナーの情報・お申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/01-ke.html>

### ■◇■ 勝田相談員への産業保健相談日 ■◇■

●12/9 (月) 9:00~12:00

●12/16（月）9：00～12：00

※来所・電話での相談を希望される場合は、事前にメール・FAXでの相談予約をお願い

いたします。メール・FAXでの相談は、24時間受け付けております。

相談のお申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/02-so.html>

---

2 連絡事務所からのお知らせ（相談・研修・行事案内）

---

■◇■ 平成25年度 岡山労災病院産業医研修会のご案内 ■◇■

産業医研修会の情報・お申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/01-ke.html>

岡山労災病院における研修会は、実際に産業保健現場で実務を行う機会のある方を支援するための事例検討を中心とした『アドバンストコース』として実施します。職種は問

いませんが、特に人事労務担当者の方の参加は歓迎します。

対 象：「産業保健の実務に携わっており」

「岡山労災病院における研修会を2回以上受講したことがある」方

【※】受講を希望される方は、必ず ↓ こちらをご確認ください。【※】

<http://www.okayama-sanpo.jp/pdf/01-ke-isi.pdf>

受 講 料： 3,000 円

（資料代としてNPO法人が管理します。受付時にお支払い下さい。）

場 所： 岡山労災看護専門学校1階会議室(岡山労災病院敷地内)

定 員： 20名

◆平成 26 年 1 月 16 日（木） 19：00～21：00

演 題： 事例から学ぶ産業保健実務 7、グループワークによる事例検討 7

講 師： 高尾総司（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師）

岸本卓巳（岡山労災病院 副院長）

単 位：生涯研修 実地 2 単位

◆平成 26 年 2 月 13 日（木） 19：00～21：00

演 題： 事例から学ぶ産業保健実務 8、グループワークによる事例検討 8

講 師： 鈴木越治（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 助教）

高尾総司（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師）

岸本卓巳（岡山労災病院 副院長）

単 位：生涯研修 実地 2 単位

◆平成 26 年 3 月 20 日（木） 19：00～21：00

演 題： 事例から学ぶ産業保健実務 9、グループワークによる事例検討 9

講 師： 井家克彦（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 客員研究員）

高尾総司（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師）

岸本卓巳（岡山労災病院 副院長）

単 位：生涯研修 実地 2 単位

メールフォームでのお申込は

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/form-sangyoui/form-sangyoui25.html>

F A X でのお申込は

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/pdf/mousikomi/sangyouifax.pdf>

■◇■ 国立病院機構岡山医療センター産業医研修会のご案内 ■◇■

産業医研修会の情報・お申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/01-ke.html>

◆平成 26 年 3 月 4 日（火） 19：00～21：00

受 講 料： 2,000 円

（資料代として NPO 法人が管理します。受付時にお支払い下さい。）

演 題：           メンタルヘルス対応各論1   お試し出社の是非  
                  メンタルヘルス対応各論2   安衛法改正に伴うメンタルチェックへの対応  
講 師：高尾総司（岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 講師）  
単 位：生涯研修 専門研修1単位 更新研修1単位  
場 所：国立病院機構岡山医療センター（岡山市北区田益 1711-1） 会議室

メールフォームでのお申込は

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/form-820/form-820.html>

F A Xでのお申込は

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/pdf/mousikomi/sangyouifax.pdf>

■ 岡山産業保健推進連絡事務所主催セミナー・研修会 ■

場 所：   ピュアリティまきび 会議室（岡山市北区下石井 2-6-41）  
受 講 料： 無料

※ お車でお越しの際は、ピュアリティまきびの駐車場をご利用ください。  
駐車場は無料をご利用いただけます。駐車券は、お帰りの際にフロントまでお持ちく  
ださ  
い。但し、駐車場が満車の場合にご利用いただけません。ご注意ください。

研修会・セミナーの情報・お申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/01-ke.html>

【健康管理についての研修会】

日 時： 12/11（水）14：30～16：00

研修テーマ： 健診結果の見方と健康増進について

内 容： 健診結果の見方をおさらいし、健康増進の事例を紹介します  
講 師： 成松相談員

日 時： 1/27（月）9：30～11：30

研修テーマ： インフルエンザ最新動向と対策

内 容： インフルエンザの現状及び世界の話題

講 師： 勝田相談員

日 時： 2/18 (火) 14:00~16:00

研修テーマ： 骨粗鬆症の予防

内 容： 美しく年を重ねるために

講 師： 福岡相談員

---

【メンタルヘルスについての研修会】

日 時： 12/5 (木) 14:00~16:00

研修テーマ： 過重労働・メンタルヘルス対策について

内 容： 過重労働・メンタルヘルス対策について分かりやすく簡単に説明

講 師： 道明相談員

日 時： 2/19 (水) 14:00~16:00

研修テーマ： ストレス対処法

内 容： ストレスを溜めず、うまく対処する方法を、一緒に考えましょう

講 師： 大月相談員

---

産業医研修会・セミナーのお申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

- ▼研修会の受付はピュアリティまきび会議室前で行います。直接、お越し下さい。
- ▼今後、研修会開催場所に関しては変更になる可能性があります。変更になった場合は、速やかに御連絡いたします。
- ▼当連絡事務所の研修会、貸出教材、メールマガジン、ホームページの内容など各種事業に関する御意見、御要望を下記メールアドレスに E メールにて御遠慮なくお願いします。

E-mail : [info@okayama-sanpo.jp](mailto:info@okayama-sanpo.jp)



日 時： 平成 26 年 1 月 23 日（木） 13：20～17：00

場 所： 備前市国民健康保険市立吉永病院 2 階会議室

岡山県備前市吉永町吉永中 5 6 3 - 4 山陽本線吉永駅から徒歩約 4 分

単 位： 日本医師会認定産業医 生涯研修（専門 2 単位・実地 1 単位）

対 象： 産業医、人事労務管理担当者、衛生管理者、保健師・看護師等、産業保  
健に

携わっている方なら、どなたでも受講できます。

定 員： 50 名

内 容： 『粉じん測定法と正しい防じんマスク装着法について』（西出忠司）

『過重労働・メンタルヘルス対策について』（道明道弘）

『職場のメンタルヘルス（事例検討）』（山下龍子）

備 考： 参加費は無料。事前申し込みが必要です。

メールフォームでのお申込は

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/form-01/form-01.html>

F A X でのお申込は

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/pdf/mousikomi/sangyouifax.pdf>

次回の第 71 号は

1 月 6 日（月）の配信予定です。